

原市場聖書教会

週 報

NO. 1046

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 4. 20

主 日 礼 拝

2025年 4月 20日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こづえ姉 献金：本多節子姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主は今生きておられる」	一	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「エフ」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	聖歌170番「主のよみがえり」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		本多節子姉	
聖書朗読	マタイに福音書28章1節～20節	司会者	
説教	「信じる私たちの中に生きて働く神の主」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌171番「よびとようたえ」	一	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「信じる私たちの中に生きて働く主」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイの福音書28章1節～20節

- 1,さて、安息日が終わって週の初めの日の明け方、マグダラのマリアともう一人のマリアが墓を見に行つた。
- 2,すると見よ、大きな地震が起こつた。主の使いが天から降りて来て石をわきに転がし、その上に座つたからである。
- 3,その姿は稻妻のようで、衣は雪のように白かった。
- 4,その恐ろしさに番兵たちは震え上がり、死人のようになつた。
- 5,御使いは女たちに言った。「あなたがたは、恐れることはありません。十字架につけられたイエスを捜しているのは分かっています。」
- 6,ここにはおられません。前から言っておられたとおり、よみがえられたのです。さあ、納められていた場所を見なさい。
- 7,そして、急いで行って弟子たちに伝えなさい。『イエスは死人の中からよみがえられました。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれます。そこでお会いできます』と。いいですか、私は確かにあなたがたに伝えました。」
- 8,彼女たちは恐ろしくはあったが大いに喜んで、急いで墓から立ち去り、弟子たちに知らせようと走つて行つた。
- 9,すると見よ、イエスが「おはよう」と言って彼女たちの前に現れた。彼女たちは近寄つてその足を抱き、イエスを拝した。
- 10,イエスは言われた。「恐れることはありません。行って、わたしの兄弟たちに、ガリラヤに行くように言いなさい。そこでわたしに会えます。」
- 11,彼女たちが行き着かないうちに、番兵たちが何人か都に戻つて、起こつたことをすべて祭司長たちに報告した。
- 12,そこで祭司長たちは長老たちとともに集まって協議し、兵士たちに多額の金を与えて、
- 13,こう言った。「『弟子たちが夜やって来て、われわれが眠つてゐる間にイエスを盗んで行つた』と言いなさい。
- 14,もしこのことが総督の耳に入つても、私たちがうまく説得して、あなたがたには心配をかけないようにするから。」
- 15,そこで、彼らは金をもらって、言われたとおりにした。それで、この話は今日までユダヤ人の間に広まつてゐる。
- 16,さて、十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示された山に登つた。
- 17,そしてイエスに会つて礼拝した。ただし、疑う者たちもいた。
- 18,イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。」
- 19,ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、
- 20,わたしがあながたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいいます。」

今週のワーシップ賛美

エフ

作詞/作曲 Samuell Soung

1 F/A Bb C F F/A Bb C
主よわたしをきよめてくださ

4 F F/A Bb C F F/A Bb C
いわたしのつみをゆるしてくださ

8 F Bb F/A Gm7 C
いあなたのじゆうじかのくるしみがわたし

12 F Bb F/A Gm7
にまことのじゆうとへいあんをあたえ

16 C F/A Bb C F F/A Bb C
る主よわたしはしたがいます

20 F F/A Bb C Dm7 Gm7 C F
ただ義のみちをあゆませてください

※ 救す→**forgive**

苦しみに遭う(見捨てられた)→**forsaken**

自由→**freedom**

従う→**follow**

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬^{ほうむ}られ、陰府にくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名をあがめさせたまえ

御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたしましたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025年4月16日 御言葉

イザヤ書 53章4～6節

4, まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みを担つた。それなのに、私たちは思った。神に罰せられ、打たれ、苦しめられたのだと。

5, しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために碎かれたのだ。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。

6, 私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今週は、受難週となっております。約2000年前救い主イエスキリストは、人間の罪の為に十字架に架けられ、聖書の約束通り、3日後に復活されました。

このイエスキリストの受難と、復活が新約聖書が書かれる、はるか昔（紀元前約700年ごろ）に預言されていたのです。

今日読みましたこのイザヤ書は、預言者イザヤが、イスラエルの民が神から離れて歩いていたことに対して、神から離れて歩むなら、神の裁きが訪れ滅ぼされることを告げ知らせていました。しかし、イスラエルの民は、信じることなく、神から離れて自分勝手な道へと進んでいったのです。そのことも、神様はわかっておられ、イザヤを通して、預言していました。そして、イスラエル王国は滅ぼされてから、再建する事も預言されていたのです。その預言の通り、神から遠く離れ罪を犯し続けたイスラエルの民は、その預言から100年後、バビロンに攻められ、滅ぼされてしまうのです。その苦しみの中で、人々は、救いを求めていました。そこで、ようやく神に立ち返り、神を求め、救い主を求め祈り始めるのです。今日のこの箇所は、その神様の偉大な救いのご計画が書かれています。神であられる方が、人の姿を持って地上にこられ、私たちの罪を全て背負ってくださることが書かれているのです。そのお方とは、イエスキリストです。その偉大な神の救いのご計画が、700年も前に書かれていたのです。私たちを罪の問題から解決できるお方は、私たちと同じ肉体を持って、私たちに寄り添い、罪を犯していない方（イエスキリスト）が、私たちの罪の代わりに苦しみを味わい、十字架にかかり、死に、聖書の約束通り、私たち人間の罪の身代わりとなられたのです。そして、その後は、聖書の約束通り、復活してくださった日がイースターです。私たち人間が自分の弱さを認め、罪を悔い改める時神様は私たちのうちに働かれ、心の内側から私たちを創り変えてくださるのです。私たちは、この神の愛を信じ、神の前で素直に罪を認め、悔い改め、信仰によって義と認めていただき、神の愛によって、私たちが心の内側から、創り変えられる事を味わい続けるものでありたいです。

日々神の愛と、神の受難の苦しみを感謝し、罪を告白し、イエス様の十字架の愛と復活を信じ、イエス様の十字架の愛を無駄にすることなく素直に受け入れその良い知らせを伝え続けるものでありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

-6-

報 告

- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方は気軽に牧師にご相談ください。
- ★礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。ご自由にお交わり下さい。
- ★先週のイースターハレルヤキッズスペシャルは小学生17名、中学生1名の参加でした。
お祈りまた、尊いご奉仕、お菓子の差し入れありがとうございました。
- ★イースター献金の封筒を受付にご用意いたしました。イースター特別献金にご利用ください。
- ★次週礼拝後 20分ほどの短い聖書の学びをします。テーマは
「聖書の入り口：神さまを知る第一歩に」
です。どうぞお気軽にご参加ください。
- ★次週14時から高麗聖書教会にて3教会合同青年賛美集会が行われます。
原市場から送迎の車を13時40分原市場発で出します。ご利用ください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・4月21日（月） 名栗学童指導員 (場所：なぐりっこクラブ)
- ・4月22日（火） PTA 新旧顔合わせ会 (場所：原市場小学校)
- ・4月22日（火）～25日（金） NPO 法人あまやどり (場所：高麗 or 原市場)
- ・4月24日（木） hi-b.a. 川越集会 (場所：ウェスタ川越)
- ・4月26日（土） 関東宣教区会議 (場所：ウェスタ川越)

本日午後の予定

- ★礼拝後～15時ごろまで、イースター愛餐会を行います。皆様ぜひご参加ください。

次週主日礼拝（4月27日（日））

- 司会：本多崇兄
聖書：ローマ人への手紙13章1節～7節
説教：「義務を果たす事から味わう神の愛」若村和仁師
奏楽：本多こずえ姉
讃美：ワーシップ賛美「満たして下さる方」「エフ」
聖歌652、聖歌300、聖歌383
受付：若村めぐみ姉 献金感謝祈禱：渡辺愛秀兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
4月13日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	5人			
	礼 拝	2+0人	7+2人	8+7人	26(17+9)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 拝			希望者がおられませんでした。	
4月16日（水）	祈 り 会	0人	1人	5人	6人

集会案内

4月22日（火）	今週は集会はお休みです。	
4月23日（水）	祈 り 会	10:30～12:00
4月27日（日）	ハレルヤキッズ	9:30～10:10
	礼 拝	10:30～12:00
	3教会合同賛美集会（高麗聖書教会にて）	14:00～16:00

頌 崇

聖歌383

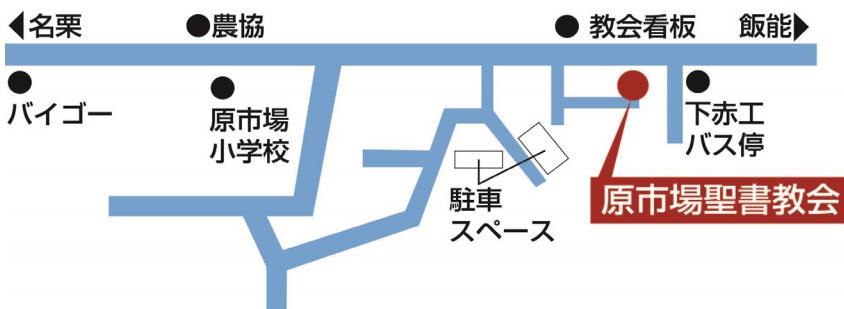
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハルカキッススペシャル		
ひと月一回(日曜か土曜日)		14:00-16:00



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁